

# 花ちゃん・オー君・モンタ博士のわくわくドキドキ国立てくてく

国立第七小学校 平成25年9月2日 NO.35

オー君 「わーい、ヤッター。今日から二学期の始まりだ。」

花ちゃん 「ほんと、ほんと、二学期もいろいろ楽しみね。」

オー君 「おいらの大好きな運動会があるし、それから、  
学芸会もあるし、遠足だってあるんだ。」

花ちゃん 「ほんと、どれもこれも楽しみだわ。いろいろな  
行事もだけど、秋は実りの季節だし、お勉強も  
集中できるね。一生懸命によろうね。オー君。」

オー君 「もちろんさ。おいらの実力を見せる時が来たぜ。」

花ちゃん 「ところで、オー君の夏休みはどうだったの。」

オー君 「おいらは、今年は海に行ったんだ。サザエを取っ  
たり、ヤドカリと遊んだりしたんだ。花ちゃんは。」

花ちゃん 「私は、山に行ったの。すずしくてとっても気持ち  
よかったわ。きれいなお花もたくさん咲いてたわ。」

オー君 「それはよかったね。ところで、モンタ博士はどう  
しているのかな。あれ、あっちからモンタ博士が  
歩いて来るよ。」

モンタ博士 「やあ、みんな元気なようだね。今年の夏はみんな元気で  
無事故でよかった。笑顔の始業式ができてよかったね。」

花ちゃん 「ところで、モンタ博士の夏休みは、どんなでしたか。」

モンタ博士 「よく聞いてくれたね。モンタ博士はね、高い山に  
登ってきたよ。高山の植物を見たり、夜は、天の川  
を見たり、気持ちよかったね。それから、  
8月13日の夜中には、ペルセウス座流星群も見  
ることができたんだ。」





オー君 「今年の夏は、とっても暑かったけど、みんなエンジョイできてよかったね。」

花ちゃん 「ところで、モンタ博士、2学期にはどんなことをするのですか。」

モンタ博士「そうだね。どうしようかね。みんなは何がやりたいのかな。」

オー君 「そうだな、おいらは、1学期みたいに、裏庭（うらにわ）に虫をとりに行ったり、自然の観察をたくさんしたいな。」

花ちゃん 「私は、校庭に咲いているお花をみんなに紹介（しょうかい）したいです。」

オー君 「それから、虫の標本を作ったり、あちこちてくてくしたいですね。」

花ちゃん 「校長先生にお願いして、出前授業をしてもらいたいです。」

モンタ博士「なるほど、今度、森田校長先生に、モンタ博士からもお願いしておくね。」

オー君 「ところで、モンタ博士は、何かしたいことはないのですか。」

モンタ博士「うーん。どうしようかな。言ってしまおうかな。どうしようかな。」

花ちゃん 「何をそんなに遠慮（えんりょ）しているのですか。いつものモンタ博士らしくないですね。どうしたんですか。」

モンタ博士「夏休みの間、ずうっと考えていたことなんだけど……。まあ、もう少し具体的（ぐたいてき）になってからね。それまでは待っててね。」

オー君 「え！そんなのないよ。何をやりたいのですか。教えてください。モンタ博士。」

モンタ博士「では、発表します！エッヘン！うっふん！実は、校庭の裏庭の北東の一角に、モンタ博士は、雑木林（ぞうきばやし）の森をつくりたいのです！」

オー君・花ちゃん「え！学校に森をつくる？」

次号に続く！